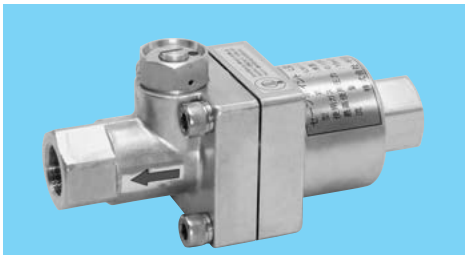
E 逆火防止器

❶乾式安全器…ガス集合装置出口，配管取付用（水素用）

セーブ・ポイント-L型（水素用）…LH-15

水素ガスを使用する溶断加工業、ガラス・窯業、金属の還元・冶金、石油化学工業等の水素ガス供給設備にご使用いただける『水素専用・配管用乾式安全器』で、新開発（PAT.P）の圧力感知式遮断機構に加え、熱感知式遮断機構を組み込んだW安全機構により、水素特有の微圧での逆火にも反応してガス供給を遮断し、逆火伝播を阻止します。



（社）産業安全技術協会・認定番号:TIIS-YT0009

【特長】

- **●材質**：本体等の材質は真鍮製。
- **●圧力感知式遮断機構**：逆火が生じた時、ガス流路を遮断いたします。また、遮断を維持します。
- **●熱感知式遮断機構**：安全器の内部でガスが燃え続けたとき、熱感知遮断機構により、ガス供給を遮断いたします。
- **●復元方法**：圧力感知式＝遮断器は、外部から復元ピンを1回転させると、復元します。熱感知式＝弊社にて有償修理致します。

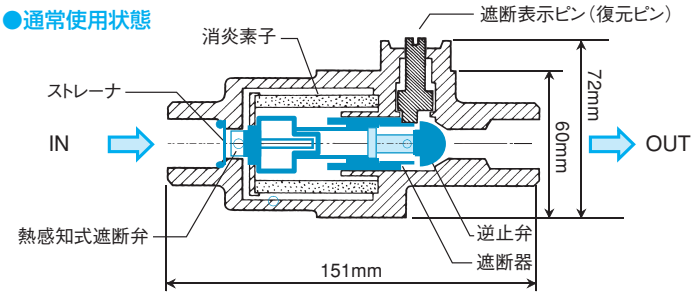
主要部品	材　質
本体・カバー	C3771B
消炎素子（焼結金属）	SUS316L
遮断器	C3604B
逆止弁	C3604B
スプリング	SUS304WP
Oリング	FKM

＊出入口接続は、15A/20A-10Kフランジをオプションで御用意しております。

生産物賠償責任保険付

【構造図】

●通常使用状態



【安全器の作動】

1. 通常作動時、可燃性ガスはガス入口側から入り、消炎素子を通過し、逆止弁を押し開いてガス出口に流れます。
2. ガスの逆流時は、逆止弁が働き、ガスの逆流を阻止します。
3. 逆火時、逆火の火炎が入口側への伝播するのを消炎素子で阻止し、逆火圧力によって遮断復元ピンを押し上げ、圧力感知式遮断機構が作動して逆止弁をロックし、ガスの供給を遮断します。
4. 供給圧力が異常上昇したとき、圧力感知式遮断機構が作動しガスの供給を遮断します。
5. 微圧や圧力を伴わない逆火が起った場合は、内部のガス溜まりでガスが燃焼し続け、本体が高温になることがあります。この場合、熱感知式遮断機構が働き、供給遮断を行います。
尚、熱感知式遮断機構が作動した場合は、逆火の原因を取り除いた後、新品のLH-15型にお取替えいただき、熱感知式遮断弁作動後のLH-15型は、弊社で修理（有償）いたします。

【遮断表示ピン（復元ピン）の状況】

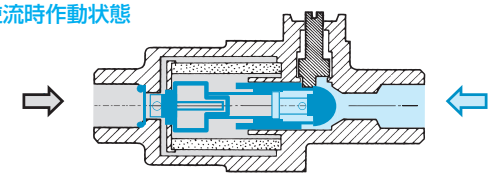
通常時（復元時）	逆火遮断作動時	復元出来ていない時	復元方法
ピンの出が少ない。（Oリングが見えない）	ピンが出ている。（Oリングが見える）	ピンが高く出ている。（Oリングが見える）	押しながら1回転させる。（Oリングが見えない）

【標準仕様】

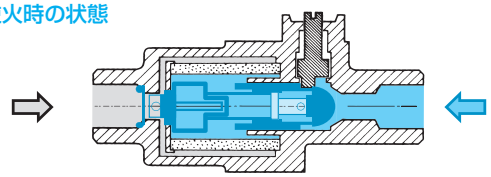
仕様＼型式	LH-15型
適用ガス	水素ガス
常用圧力	0.15MPa
耐圧強度	6.0MPa
基準流量	15m³/h（標準状態）
最大流量	20m³/h（標準状態）
呼び径	15A
接続サイズ	Rc 1/2"
使用環境温度	+60℃以下
本体材質	C3771B
消炎素子材質	SUS316L
本体サイズ	W×D×H=151×60×72（mm）
質量	1.8kg

圧力感知式遮断機構・作動状態

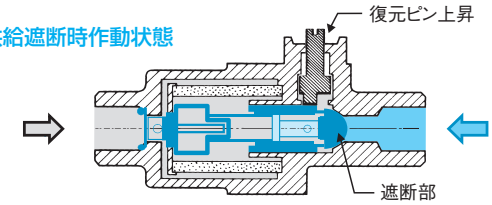
●逆流時作動状態



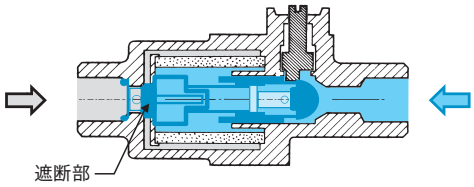
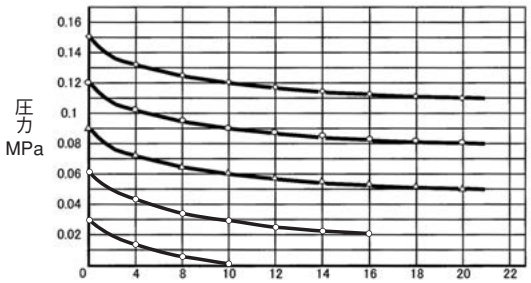
●逆火時の状態



●供給遮断時作動状態



熱感知式遮断機構・作動状態



【流量表】